

令和6年度 学校教育目標等

1 学校教育目標

健やかな身体と豊かな心を持ち、自ら学ぶ人間を育てる

2 スクール・ミッション

- (1) 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成
- (2) 伝統・文化を尊重しつつ、グローバルな視点や国際感覚をもって地域の課題解決を図ろうとする生徒の育成
- (3) 自らの進路実現へ向けて主体的に学習し、異なる価値観や考え方を持つ他者とも協働しながら、社会へ参画していこうとする生徒の育成
- (4) インクルーシブ教育や探究学習を通じて、多様性を尊重し、豊かな心を持った、共生社会を担う人材となる生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

1 育成を目指す資質・能力に関する方針
(1) 自他を尊重する豊かな心を持ち、多様な人々が共に生きる共生社会を、支える人材となる生徒（共生）
(2) 自学と探究する力を持ち、主体的に地域共創へ参画し、新たな価値を創造していく生徒（共創）
○教育課程の編成及び実施に関する方針
(1) 授業のユニバーサルデザイン化の深化を通じ、主体的に学ぶ姿勢の向上と個に応じた最適な学びの実現による基礎学力の定着に努める。（大樹スタンダードの確立）
(2) 教科横断と地域協働による課題解決型学習の改善・充実を通じ、思考力・判断力・表現力の伸長と自ら社会的課題の解決へ参画しようとする態度の育成に努める。（地域探究学習「大樹学」の推進）
○入学者の受入れに関する方針
(1) 多様性や共生社会について興味・関心を持ち、様々な人々との協働をとおして、自他を尊重する豊かな心を身に付けようとする生徒（共生）
(2) ふるさとに愛着を持ち、本校の探究学習をとおして、主体的に地域の課題解決に取り組もうとする生徒（共創）

4 指導上の重点事項

重点目標	(1) 「共生」と「共創」の実現を目指し、地域と協働した学校づくりを推進する。 (2) 実効的なPDCAサイクルを踏まえた教育活動及び主体的・対話的で深い学びのある授業により、自ら考え、主体的に取り組む生徒を育成する。
学習指導	○ 基礎基本の確実な定着及び、自ら学び深く考える力を育む。 (1) 授業のユニバーサルデザイン化及び「大樹スタンダード」の深化 (2) 生徒一人一人の学ぶ意欲を高め、自学・探究に主体的に取り組ませるための指導方法の工夫と改善（個別最適な学びと協働的な学びの実現） (3) 自立活動の実践等による組織的な特別支援教育の推進
生徒指導	○生徒が自らを律し、社会性と豊かな人間性を育む。 (1) 基本的な生活習慣を身につけさせ、主体性と自律心を持たせる指導 (2) 教育相談・サポート体制の充実による生徒理解の深化と信頼に基づく予防的・開発的生徒指導 (3) コミュニケーションスキルトレーニングの継承と組織的な実施
進路指導	○能力・適性等に応じた進路選択や一つ上を目指させるとともに、望ましい勤労観や職業観を育成する。 (1) 進路シラバスに基づき、分掌・学年・関係機関が連携した系統的キャリア教育の実践（キャリアパスポートの活用） (2) 生徒個々の特性に応じた進路実現に向け、組織的、継続的、計画的な指導 (3) 学校・家庭・地域との連携した進路指導の推進
安全・健康・指導	○心身の健康と体力の向上 (1) 健康・安全計画を策定及び計画に沿った実施 (2) 自他の生命を尊重する指導の工夫と充実 (3) 家庭・地域・関係機関と連携した保健活動の推進